

中核市八王子に関する地域説明会 実施結果

**平成26年12月
八王子市**

目 次

1	実施目的	-----	1
2	地域説明会 実施概要	-----	1
	(1) 6月説明会		
	(2) 8月説明会		
	(3) 11月説明会		
3	アンケート集計結果	-----	4
	(1) アンケート回答者		
	(2) 集計結果		
4	市民の皆様からの意見	-----	9
	(1) 6月説明会		
	(2) 8月説明会		
	(3) 11月説明会		

1 実施目的

中核市へ移行し、地域の特性に合ったまちづくりを実現するためには、市民の皆さんの中核市に対する理解が必要です。このため、多くの方々に中核市制度の概要や移行の意義を知っていただき、中核市に移行した八王子の姿を身近に感じていただけるよう、6月・8月・11月に地域説明会を開催しました。

2 地域説明会 実施概要

単位：人

開催日	会場	来場者	アンケート 回答者	一回あたりの 平均参加者
6月 1日	浅川市民センター	60	39	34.0
6月 7日	南大沢市民センター	20	17	
6月 8日	クリエイトホール	41	34	
6月 15日	元八王子市民センター	28	24	
6月 21日	北野市民センター	40	29	
6月 22日	加住市民センター	15	13	
8月 5日	由井市民センター みなみ野分館	19	15	25.7
8月 6日	由木東市民センター	12	9	
8月 7日	川口市民センター	15	14	
8月 20日	石川市民センター	28	26	
8月 21日	長房市民センター	50	41	
8月 22日	子安市民センター	30	28	
11月 1日	クリエイトホール	77	52	31.3
11月 3日	大和田市民センター	25	21	
11月 8日	由木中央市民センター	23	18	
11月 9日	由井市民センター	16	14	
11月 22日	恩方市民センター	45	36	
11月 24日	中野市民センター	26	20	
11月 29日	台町市民センター	24	16	
11月 30日	横山南市民センター	14	11	
計		608	477	30.4

(1) 6月説明会

中核市移行に伴い制定・改正する28の条例案へのパブリックコメント（意見募集）にあたり、より多くの市民意見を集めるため、内容を説明する説明会を行いました。なお、パブリックコメントでは、9人の方から19件の意見が提出されました。

ア 開催時間

土、日曜日 午後7時～8時30分

イ 周知方法

- ・広報（平成26年5月15日号・6月1日号）
- ・ホームページ
- ・フェイスブック
- ・チラシ、ポスター

ウ 内容

- ・中核市の概要
- ・移行事務の状況
- ・条例案
- ・子ども・子育て支援新制度

(2) 8月説明会

屋外広告物条例等の案に対するパブリックコメントの期間中に、その内容を説明するとともに、条例を制定しない移譲事務についても、どのように活用していくのかを説明しました。なお、パブリックコメントでは、6人の方から12件の意見が提出されました。

ア 開催時間

平日 午後7時～8時30分

イ 周知方法

- ・ 広報（平成 26 年 8 月 1 日号）
- ・ ホームページ
- ・ フェイスブック
- ・ チラシ、ポスター

ウ 内容

- ・ 中核市の概要
- ・ 移行事務の状況
- ・ 条例案
- ・ 移譲される権限の活用

(3) 11 月説明会

11 月には、東京都からの事務引継を始めてから 6 か月が経過し、移譲される事務のより具体的な内容が判明したことを踏まえ、権限活用について、分野ごとにわかりやすく説明しました。

ア 開催時間

土、日曜日、祝日 午後 2 時～4 時

イ 周知方法

- ・ 広報（平成 26 年 10 月 1 日号）
- ・ ホームページ
- ・ フェイスブック
- ・ チラシ、ポスター

ウ 内容

- ・ 中核市の概要
- ・ 移譲される権限の活用
（福祉、保健衛生、子育て、教育、都市計画、環境、消費生活の 7 分野）
- ・ 式分方小学校の児童によるスピーチ

3 アンケート集計結果

(1) アンケート回答者

477 人 (回収率 78.5%)

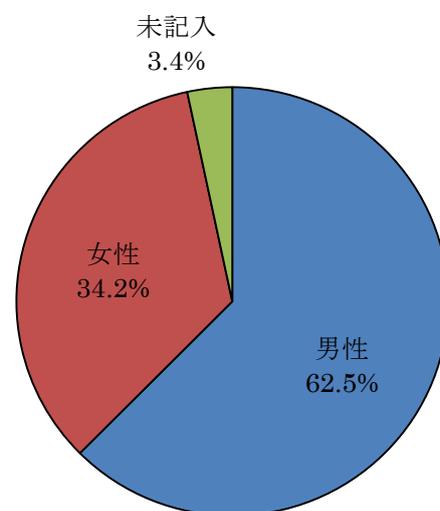
(2) 集計結果

※各項目の割合は、四捨五入の影響で合計が 100%にならない場合がある。

ア 性別

単位：人

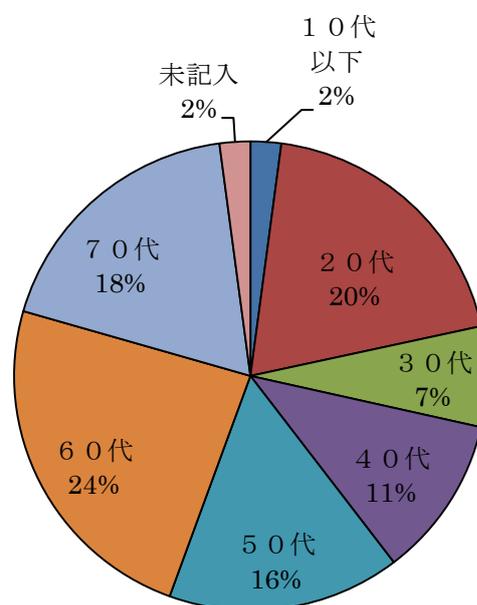
区分	6 月	8 月	11 月	計
男性	90	85	123	298
女性	58	45	60	163
未記入	8	3	5	16
計	156	133	188	477



イ 年齢

単位：人

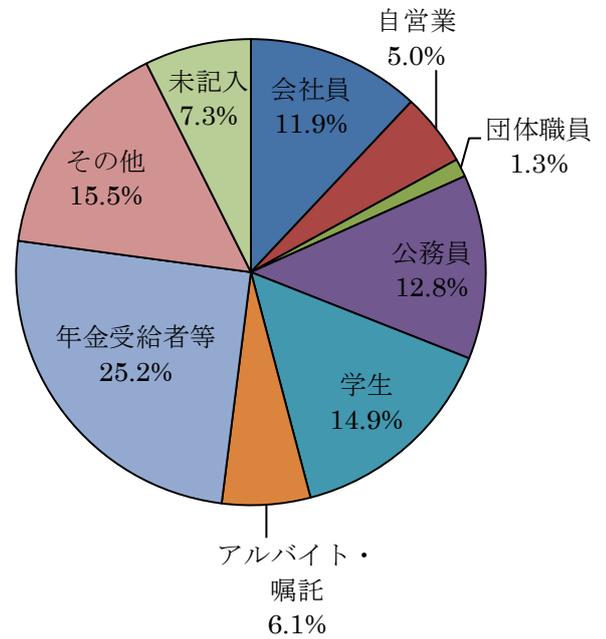
区分	6 月	8 月	11 月	計
10 代以下	1	1	8	10
20 代	15	55	23	93
30 代	13	6	14	33
40 代	18	9	26	53
50 代	23	18	35	76
60 代	46	23	45	114
70 代以上	37	18	33	88
未記入	3	3	4	10
計	156	133	188	477



ウ 職業

単位：人

区分	6月	8月	11月	計
会社員	14	15	28	57
自営業	9	6	9	24
団体職員	4	2	0	6
公務員	21	10	30	61
学生	7	37	27	71
アルバイト・ 嘱託	9	12	8	29
年金 受給者等	49	28	43	120
その他※	32	17	25	74
未記入	11	6	18	35
計	156	133	188	477



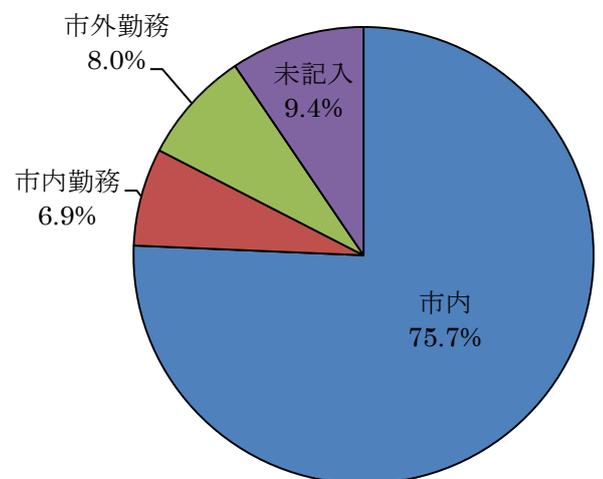
※「その他」の主なもの

- ・民生委員
- ・NPO法人職員

エ 住所

単位：人

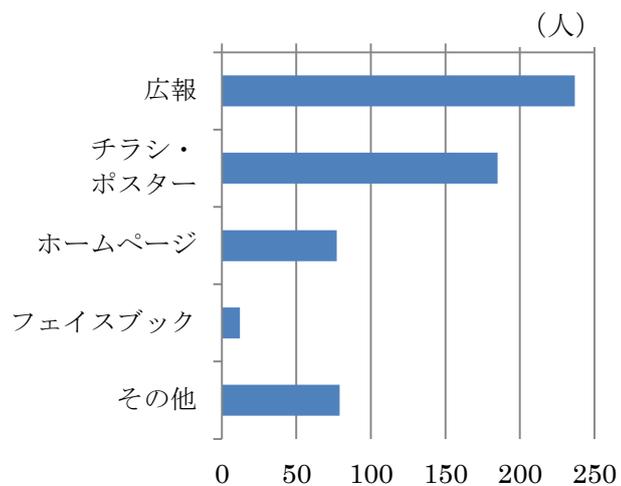
区分	6月	8月	11月	計
市内	126	86	149	361
市外 (市内勤務)	10	11	12	33
市外 (市外勤務)	1	28	9	38
未記入	19	8	18	45
計	156	133	188	477



オ この説明会を何でお知りになりましたか。(複数回答可)

単位：人

区分	6月	8月	11月	計
広報	95	57	85	237
チラシ・ポスター	64	41	80	185
ホームページ	17	31	29	77
フェイスブック	6	2	4	12
その他※	21	20	38	79



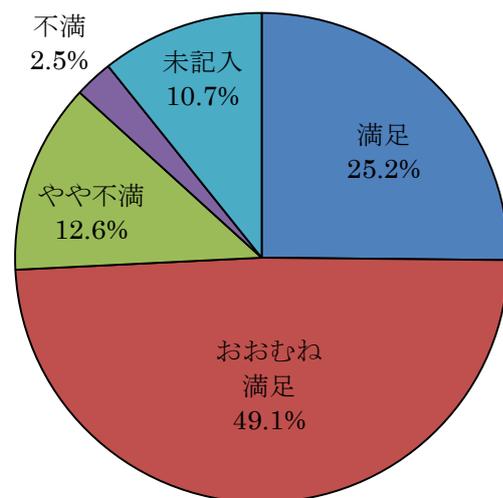
※「その他」の主なもの

- ・町会回覧
- ・ツイッター

カ 説明会の内容はいかがでしたか。

単位：人

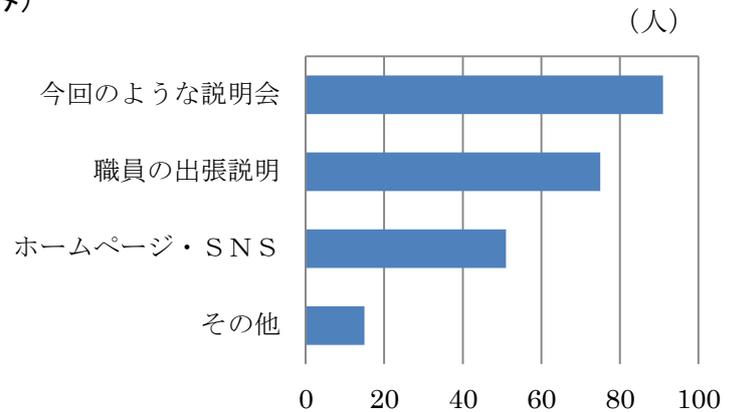
区分	6月	8月	11月	計
満足	26	48	46	120
おおむね満足	74	53	107	234
やや不満	31	13	16	60
不満	7	2	3	12
未記入	18	17	16	51
計	156	133	188	477



キ 市民の市政への関心を高めるために、どのような方法が効果的だと思いますか。(複数回答可) (6月説明会のみ)

単位：人

今回のような説明会	91
職員の出張説明	75
ホームページ・SNS	51
その他※	15

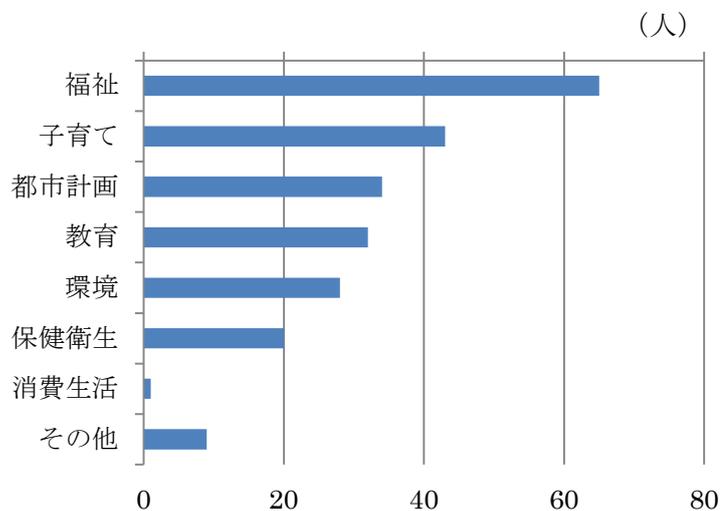


※「その他」の主なもの
 ・パンフレットの配布
 ・若者への周知

ク 中核市移行に関して、今後詳しい説明を聞きたい分野はありますか。(複数回答可) (8月説明会のみ)

単位：人

福祉	65
子育て	43
都市計画	34
教育	32
環境	28
保健衛生	20
消費生活	1
その他※	9

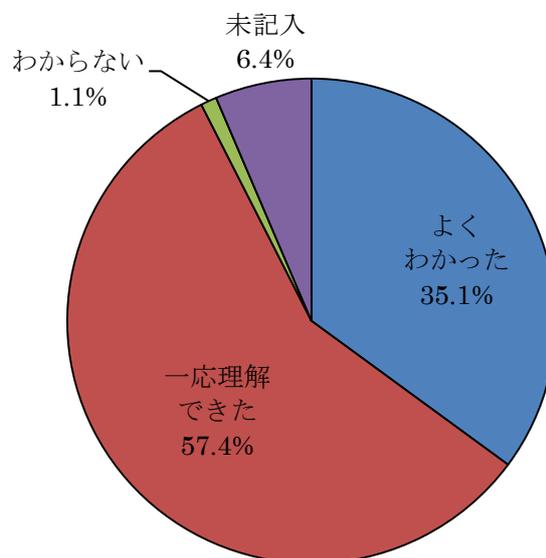


※「その他」の主なもの
 ・行財政改革
 ・防災

ケ 中核市になるとどのようなことが変わるのか、理解は深まりましたか。
(11月説明会のみ)

単位：人

よくわかった	66
一応理解できた	108
わからない	2
未記入	12
計	188



4 市民の皆様からの意見

(1) 6月説明会

ア 会場での質疑要旨

意見 ()内は会場名	回答
猫の室内飼養について、努力義務となっているが、実際に効果があるような指導をどうするかということを含めた条例を検討して欲しい。 (浅川)	現行の都条例には努力義務が無く、適切な指導が出来ていない。まずは努力義務を定め、マナー啓発と一体的に、よりの確な指導をしていきたい。
1歳6か月健診や3歳児検診と子育て施策を一体的に実施すべき。 (南大沢)	保健所で実施している検診などで制度の変更はないが、保健と福祉はよく連携を図っていく。
【子ども・子育て支援新制度の施行に伴い制定する設備、運営基準の共通独自基準】に、1 虐待防止等の義務付けの中に「被保護者や障害者、高齢者に対する」とあるが、子ども子育て支援ならば、被保護者、児童、障害者というように「児童」が入るべきではないか。 (クリエイトホール)	施設整備の基準という共通項であったため、中核市に関連する他の条例と同じ表現にしていた。ご指摘のとおり「児童」という言葉が入った方がわかりやすい。
条例は常に見直さなければならない。例えば、青少年の健全な育成環境を守る条例は平成3年に制定されて、23年が経過するのに何も変わっていない。中核市の条例もしっかり検証見直しすること。 (北野)	中核市移行に伴う条例制定はスタート地点であり、見直しをしながら実施すべきとのご意見は、しっかりと受け止めて進めていく。
条例では調整区域をどうしていくのか示されないのか。調整区域内の農地の取扱いなど、具体的に問題解決していくことが重要。 (加住)	「八王子市市街化調整区域の保全に向けた適正な土地利用に関する条例」を制定しており、基本的に保全に向けたルールを制定した。その基本方針で地域の活性化などの必要性について検討している。

イ アンケートでの意見と回答

意見 () 内は会場名	回答	担当部署
<p>今回の 34 条例 (案) の中で、市民の多くに関わると思われるのは、25 番のペットに関する条例だと思います。ついては、条例制定後の周知については「中核市」を意識してもらうためにも、特に重視していただきたい。</p> <p>(南大沢)</p>	<p>この条例は、目的である「人と動物の調和のとれた共生社会」を目指すために制定するので、これからも様々な機会を捉えながら、広く市民の皆様に周知し、理解していただくよう努めていきます。</p>	<p>生活衛生課</p>
<p>調整区域の条例で規制がゆるめられ、活性化が期待されますが、雑種地、山林についても適用拡大して欲しいと思います。</p> <p>将来的には宅地に隣接する農地についても適用拡大して欲しい。⇒農地法の見直し…</p> <p>(元八王子)</p>	<p>このたび市で制定する条例は、土地利用に対する規制を緩和するものではございません。</p> <p>市街化調整区域の活力向上に向けた土地利用制度については、別途検討していきます。</p> <p>市街化調整区域の農地の転用につきましては、農地法により規制が設けられております。</p> <p>なお、現在、国・東京都の権限である市街化調整区域の農地の転用許可につきましては、全国市長会を通じて市への権限移譲を求めています。</p>	<p>土地利用計画課</p> <p>農林課</p>
<p>資料に載っていることは読めばよいので、それ以外のことをわかりやすく説明してほしい。障害者対策についての説明がないのは何故でしょうか？</p> <p>(北野)</p>	<p>条例に「障害者雇用に努める」、「障害者就労施設等からの物品やサービスの調達を推進する」といった本市の独自基準を規定することにより、障害者施策の充実を図っていきます。</p>	<p>障害者福祉課</p>

意見 () 内は会場名	回答	担当部署
<p>介護・福祉関係は国、都のルールの大部分を受けてそのままとしているが、介護保険給付の横出し、上積みのように独自のものはないのか。 (北野)</p>	<p>介護保険給付の横出し・上乗せを行う場合、それに要する費用は加入者の保険料で賄わなければならないため、介護保険制度の開始以来、八王子市ではこうした措置を実施していません。</p>	<p>高齢者いきいき課</p>
<p>子育て案、保育案について、単なる拡充ではなく革新的な改革がみられたらいいなと思います。 (加住)</p>	<p>中核市及び新制度施行に伴う計画策定や条例整備などにより、引き続き「量的拡充」と「質の改善」に取り組んでまいります。</p>	<p>子どものしあわせ課</p>
<p>条例の改正が中心の説明なのでよく理解できなかつた。 時間がかかると思いますが、パネルを作って話をすると分かりやすいと思う。 (浅川)</p>	<p>8月の説明会は、中核市の総論に加え、まちづくり・環境・教育分野などについてパワーポイントを使ってわかりやすく説明します。</p>	<p>自治推進課</p>
<p>今回は、中核市の条例等、総合的な説明会でしたが、今後、介護、障害福祉、児童福祉等、カテゴリを絞って説明会があると、より細かな説明が聞けて、市民の意見も出やすくなるのではと思いました。私も今回いただいた資料や説明を消化し、意見等出せるようになりたいと思いました。 (浅川)</p>	<p>関連団体、事業者等の皆様には分野ごとに説明してまいりました。今後、中核市移行に限らず、担当部署へ直接お問い合わせいただくか、出前講座を活用いただければ詳細に説明いたします。 なお、子ども・子育て支援新制度の詳細な内容につきましては、今後、広報やホームページによりお知らせする予定です。</p>	<p>高齢者いきいき課 障害者福祉課 子どものしあわせ課</p>

意見 () 内は会場名	回答	担当部署
<p>中核市移行については、市の広報が何より有効だったと思います。中核市として八王子市のネーミングが全国に知れ渡る努力を市の職員の皆さんは考えていただきたい。 (浅川)</p>	<p>中核市移行のPRについては、市外にも情報発信できるよう、ホームページやSNS（ツイッターやフェイスブック）、ユーチューブなどのメディアを積極的に活用していくとともに、折に触れ、報道機関にも情報提供しているところです。</p> <p>今後、八王子市の魅力を市内外に効果的に発信する「シティプロモーション」の活動を市民の皆様と一緒に推進していきます。</p>	<p>広報課 都市戦略課</p>

意見 () 内は会場名	回答	担当部署
<p>今回の説明会に参加して、もっと多くの人が本移行に伴う関連事項に興味を持って声をあげていけると実感しました。子育て関連の事項で懸念されることや導入で有益な点など市民が知っておくべきことはまだ山積みのようなので、私たち市民も情報の取得に努力はしますが、市側からのアナウンス等も積極的に行っていただければと思います。</p> <p>周りを見ても参加者に同世代の若者が少なく不安でした。私たちは毎号の広報を熟読してHPにかじりついて情報を集めていますが不安です。相談窓口も活用したいと思っていますが、もっと情報が得られればと必死です。何かよい策があれば宜しく願います。</p> <p>あと、子育て支援に関するセミナーの数（パパママクラブなど）が少なく、少ない有給休暇を使って平日に参加せざるを得ません。情報の提供と共に市民の参加・参画の機会が増えると良いです。ぜひご検討ください。</p> <p>(浅川)</p>	<p>市では、広報はちおうじをはじめ、映像やホームページ、SNS（ツイッターやフェイスブック）など、さまざまな媒体を活用して、積極的な情報発信に取り組んでいるところです。今後も、SNSの活用を拡大して、若年者層への情報発信を強化していくとともに、世代ごとに異なる情報ニーズにお応えできるよう、努めていきます。</p> <p>子育ての分野においては、子育てに関する情報を提供するメールを希望者に配信する事業を本年度中に開始する予定です。また、このメール配信事業を子育て支援に関するイベントなどの周知にも活用し、より多くの方々に参加いただけるように工夫していきます。</p> <p>また、市民参加条例に基づき、政策の立案、実施及び評価の一連の過程で市民が市政に参加しやすい環境の整備に努めています。例えば、希望する市民の方に登録いただき、年に数回、市政に関するアンケートに答えていただく市政モニター制度は、自宅で空いた時間に取り組める市民参加の機会として、子育て中の方にも多くご参加いただいています。今後も様々な世代や立場の方に市政に参加していただく方法を検討していきます。</p>	<p>自治推進課</p> <p>子どものしあわせ課</p> <p>広報課</p> <p>広聴課</p>

意見 () 内は会場名	回答	担当部署
<p>八王子市は広いので行政からのお知らせが大変。南大沢では京王電鉄の駅やバス停などはもっと八王子の情報が分かるとよいと思っています。市民が使う場所に情報発信のための何かがあると助かります。 (南大沢)</p>	<p>市では、広報はちおうじをはじめ、映像やホームページ、SNS(ツイッターやフェイスブック)など、さまざまな媒体を活用して、積極的な情報発信に取り組んでいるところです。引き続き、情報発信の拡大に努めていくとともに、駅やバス停などの活用も研究していきます。</p>	<p>広報課</p>
<p>子どもの一時預かりの件で、ホットタイムで預かる子どもの数がたった5人は少なすぎる。ママたちの勉強や市民活動、地域とのつながりのためにもホットタイム15人くらいに増やして欲しいと思います。 (クリエイトホール)</p>	<p>ほっとタイムサービスは、クリエイトホール内の生涯学習センター、生涯学習センター図書館、消費生活センター、男女共同参画センターで学習活動を行う方や八王子しごと情報館で求職活動をされる方にご利用いただいている一時預かりのサービスです。このサービスを公平に利用していただくために、利用場所毎に託児人数については調整をさせていただきます。ご理解をお願いします。</p>	<p>男女共同参画課</p>
<p>市民への情報提供の方策として「広報」特別号で知らせてほしい。(全市民が読めることになる) (元八王子)</p>	<p>中核市移行に関する情報提供として、広報「はちおうじ」平成26年1月1日号に「中核市移行準備特集号」を折り込んだほか、移行直前にも中核市特集号を折り込む予定です。なお、今年2月からは毎月1日号に、中核市の制度などを詳しく紹介するため「中核市コラム」を掲載していますので、ぜひご覧ください。</p>	<p>広報課</p>

意見 () 内は会場名	回答	担当部署
<p>市民から反映されやすい条例作りの環境作りを力に入れてほしい。当事者が必要とされる条例作り募集など。 (浅川)</p>	<p>条例を作る上での環境整備として、市では市民参加条例に基づき、条例の立案過程においてパブリックコメントを始め、審議会や市民会議、アンケート等様々な手法で市民の皆様のご意見を募っています。よりよい条例立案のためには、多くの皆様のご意見が必要です。今後も皆様からご意見をいただけるよう周知方法について検討していきます。</p>	<p>広聴課</p>
<p>年金生活になり豊かな老後どころか不安な老後になっています。介護保険、年金制度の問題など高齢者が安心出来る説明会があれば参加したい。 (加住)</p>	<p>地域の老人クラブや町会自治会、サロンなどで後期高齢者医療制度や介護保険制度、その他高齢者福祉について出前講座を開催しています。</p> <p>市内 15 か所の高齢者あんしん相談センターでも、高齢者の多様な相談を受けておりますので、ご活用ください。</p> <p>また、介護保険事業計画を策定した年（3年に1度）には、市内の市民センター全てで説明会を開催します。（現在第6期計画策定中）</p>	<p>高齢者いきいき課</p>

(2) 8月説明会

ア 会場での質疑要旨

意見 ()内は会場名	回答
説明会では、介護保険や高齢者あんしん相談センターのことについて、まだ話がない。そういうことが一番早く市民に浸透すべきところである。 (みなみ野分館)	今回、介護保険や高齢者安心相談センターについては説明をしていないが、今後、高齢者の計画もあわせて説明していく。
権限移譲に伴って、区画整理の手続きがスピードアップすると聞いたが、中野西地区の区画整理もスピードアップするのか。 (石川)	今回の権限移譲は民間施行による区画整理事業が対象であり、市が行う中野西地区区画整理事業は対象外となる。
八王子市にふさわしい教員づくりを行っていくということを言われていたが、人事権は移譲されず他市に異動される可能性がある教員に対してローカル色を出した研修を行い過ぎてもどうかと思う。 (長房)	教員の研修については、基本方針があり一定の質は担保されている。教員が八王子市でやる気を持って働けるような研修を行っていく。

イ アンケートでの意見と回答

意見 () 内は会場名	回答	担当部署
<p>八王子のHPなどに中核市になるとどうなるのか、新旧対照表のような形ですべて掲示してほしい。詳細な内容が知りたい。 特に環境分野については大いに興味ある。 (みなみ野分館)</p>	<p>現在、中核市への移行により市がどのように変わるのか、ホームページに掲載しているほか、広報はちおうじやフェイスブック「八王子市自治推進」などでも情報発信しています。詳細につきましては、今後、順次ホームページに掲載していきます。 ホームページ： http://www.city.hachioji.tokyo.jp/seisaku/chukakushi/ フェイスブック： https://www.facebook.com/hachioji.jichi</p>	<p>自治推進課</p>
<p>中核市になると移譲される事務が非常に多く、絞り込むのが大変かと思いますが、秋には別のお話がうかがえるのかなと思いました。秋にはどんな内容というのが広報などに少しだけでものるといいかと思えます。(スペース上難しいかと思いますが)やはり福祉について伺いたい方が多いと思えます。 (みなみ野分館)</p>	<p>秋の説明会は11月に市内8か所で開催し、福祉・子育て・都市計画などの分野ごとに説明を行う予定です。日時や場所は広報はちおうじ10月1日号に記事を掲載するほか、市のホームページやフェイスブック「八王子市自治推進」などでも情報発信していきます。</p>	<p>自治推進課</p>
<p>いろんなメリットがあり良いと思います。できればデメリットも聞きたいです。 (川口)</p>	<p>現時点でデメリットと考えられるものはありません。課題を挙げるとすれば、中核市移行に伴い専門的な知識を必要とする事務が増えるため、専門職の確保や職員のスキルアップなどを図る必要があります。そのため、円滑な移行に向けて職員研修や東京都への職員派遣に取り組んでいます。</p>	<p>自治推進課</p>

意見 () 内は会場名	回答	担当部署
<p>中核市となる市の取り組みにきめ細やかな対応を希望します。 (長房)</p>	<p>中核市移行により、事務の効率化やスピードアップを図ることができます。また、地域の実情に詳しい市が指導監督を行うことで、迅速できめ細かな対応が可能となります。</p>	<p>自治推進課</p>
<p>過去に一度申請を断念したことがあったと思う。この時は市の負担が多くなりメリットがないと聞いたが、今回は市の負担増がないと言っていたが、65名増員になれば5億円の負担増ではないか。 (石川)</p>	<p>中核市移行により必要な経費は、地方交付税で賄われますので、市の負担増はないと捉えています。</p>	<p>自治推進課</p>
<p>中核市移行になれば、たしかに便利になると思いますが、それにより、人員はどうなるのか？増えると思うが市民税が多くなるのではないか。また、それにより都の仕事が減るので都民税は安くなるか？ (長房)</p>	<p>中核市移行により移譲される事務に対する人員については、現時点で65名程度の増員を見込んでいます。 地方税法に規定されている標準税率を採用しており、中核市移行に伴い、市民税・都民税の税率を変更することはありません。</p>	<p>自治推進課</p>
<p>「権限をもらった」との勘違いにより、市職員の意識教育をしっかりとやってもらいたい。(でなければならぬ) (長房)</p>	<p>中核市移行に伴い移譲される権限を十分に活用していくため、「分権時代の自治体職員」をテーマに、様々な研修を行い職員の意識向上を図っております。引き続き、「中核市八王子」にふさわしい職員を育成してまいります。</p>	<p>職員課</p>
<p>中核市の権限を利用してどのような行政を目指していくのかはメッセージとしてなかったのは残念。中核市移行後市民の声を吸収する具体的手法は考えていますか？ (みなみ野分館)</p>	<p>中核市移行後も市民の意見を的確に政策に反映するため、説明会、公聴会、審議会、パブリックコメント、市政への提言(はがき・Eメール)など、様々な手法で市民の声をよりお聴きするよう努めていきます。</p>	<p>広聴課</p>

意見 () 内は会場名	回答	担当部署
<p>中核市にあたっていろいろと業務の拡大及び市民活動へのサービス支援も同じだと思います。そこでもっと市民の声を活かすよう八王子基本計画構想の練り上げ策として、市民参画に伴う自由活動のグループ研究などの研修会を立ち上げてもらいたいものです。</p> <p>(石川)</p>	<p>市民の自発的な活動を支援し、市民と職員がともに学び合う場を創出するなど、市政に市民の声を反映する施策を充実していきます。</p>	<p>広聴課</p>
<p>事務手続きがスピードアップできるのは良いと思うが、実際の生活にはわかりにくいところも多いと思いました。八王子の女性の方が中核市に興味を持てるよう、工夫をお願いします。</p> <p>(由木東)</p>	<p>中核市に興味を持っていただくためには、市が丁寧でわかりやすい説明をしていく必要があると考えています。今後、中核市移行に伴い実施する様々な事業について、男女共同参画の視点を盛り込むなど、説明する際に工夫をしていきます。女性参画の取組の一例としては、中核市移行に伴い設置する審議会などに多くの女性が委員として参画できるよう各部署と協議をしていきます。</p>	<p>男女共同参画課</p>
<p>説明会の参加人数があまりに少ない。市政への関心のなさの現れなのか？</p> <p>中核市となって最初の来年4月の市議選の投票率は恐らく低調でしょうね！</p> <p>(川口)</p>	<p>中核市移行を機に、市民が市政への関心を高め投票率が向上するよう、明るい選挙推進委員や教育機関と連携して、投票機材の貸出や模擬投票の実施など啓発活動に更なる努力をしていきます。</p>	<p>選挙管理委員会事務局</p>

意見 () 内は会場名	回答	担当部署
<p>手書き表示は不要。ムダ。 (石川)</p>	<p>地域説明会ではスクリーンに発言内容等を手書き文字で表示していますが、それは「要約筆記」といいます。</p> <p>要約筆記は、聴覚障害者（耳に障害があり、聞き取ることができない、又は明瞭に聞き取りづらい方。）にとっては、手話通訳と並ぶコミュニケーション（伝達）の方法であり、特に、手話を習得していない聴覚障害者や難聴高齢者には必要な通訳です。</p> <p>市では、障害のある人もない人もともに安心して暮らせるまちの実現のため、これまで障害者の社会参加を困難にしていた障壁（バリア）をできるだけ取り除いていく考えです。</p> <p>今後も、市が行う行事などに要約筆記を派遣することがございますのでご理解くださいますようお願いいたします。</p>	<p>障害者福祉課</p>

意見 () 内は会場名	回答	担当部署
<p>介護について立川市や多摩市その他の市より量・質など違いがあるようになるのか？ サービス付き高齢者向け住宅に入居した後も働いてよいのか？ (みなみ野分館)</p>	<p>介護サービスの量は、3年ごとに定める介護保険事業計画の中で市が各地域の介護サービスの必要量を推計するとともに、必要なサービスを確保するための方策を定めることとなっているため、中核市移行による影響はありません。提供されるサービスの質に関しては、これまで都の条例で規定されていた介護サービスの人員、設備や運営の基準を、市の条例で定めることができるようになったため、虐待防止研修の受講義務付けや成年後見制度の活用支援など市独自の項目を基準条例案に取り入れております。こうした取り組みにより市民の皆様に、より良質な介護サービスを提供できるようになります。</p> <p>サービス付き高齢者向け住宅に入居後も働くことは可能です。</p>	<p>高齢者いきいき課 住宅政策課</p>

意見 () 内は会場名	回答	担当部署
<p>虐待の対応が後手にまわって悲惨な状況が多発している。今後これらに対する取組みはどうなるのかな。教員の教育、人事異動はどのようにかわるのかな。</p> <p>(子安)</p>	<p>子どもや高齢者、障害者等に対する痛ましい虐待事案の防止には、ご家族や近隣住民、各種社会福祉施設など、地域社会全体の協力が欠かせません。そこで、虐待の防止や早期発見に資するため、施設職員に虐待防止研修の受講を義務付ける規定を市の共通独自基準として各種社会福祉施設の基準条例案に定めて、虐待防止への協力を求めています。</p> <p>児童虐待の早期発見・早期対応のため、今後も、関係所管はもとより医療機関や学校、警察等、さらには民生委員・児童委員等の地域の方々も含めた幅広い関係機関相互の継続的・緊密な協力体制の充実を図っていきます。</p> <p>教職員の研修については、市独自の課題や市で求められる教師像を実現するための研修を市が実施するようになるため、地域の実情に即したきめ細やかな教育が提供できます。児童虐待については、早期発見・早期対応の努力義務があることや、虐待の疑いがある場合には、通告の義務があることを学校に継続的に指導しています。また、学校が判断する際にも、市教委へ相談することを伝えています。学校と市教委が連携して取り組んでいます。</p> <p>小・中学校教員の人事異動については、引き続き都の権限であるため、従来どおり変更はありません。</p>	<p>高齢者いきいき課</p> <p>子ども家庭支援センター</p> <p>指導課</p> <p>教職員課</p>

意見 () 内は会場名	回答	担当部署
<p>猫の室内飼育を努力条例より条例にして欲しい。ノラ猫にえさやり禁止条例を作って欲しい。 (石川)</p>	<p>本市の動物の愛護及び管理に関する条例案では、近隣への迷惑や交通事故など猫自身の危険もあることから、猫の室内飼育を努力義務としたところです。まずは適正な飼育についての啓発が重要であると考えており、義務とする考えはありません。</p> <p>また、飼い主のいない猫への餌やり禁止については、条例化の前に無責任な餌やりを無くしていくため、市内で活動されている団体等との連携や市民への啓発など様々な施策を組み合わせることが重要であると考えています。</p>	<p>生活衛生課</p>
<p>仕事帰りに参加できる時間帯にして下さるととてもありがたいです。犬猫の条例について興味があるため、説明の機会を設けていただければ幸いです。 (子安)</p>	<p>11月の説明会など中核市移行に関する説明の機会を捉え、よりわかりやすく市民の皆様には「動物の愛護及び管理に関する条例」を説明していきます。</p>	<p>生活衛生課</p>
<p>どのような景観を目指すのか具体的に教えていただきたいかったです。 (石川)</p>	<p>本市では、平成23年10月に「八王子市景観計画」の運用を開始し、景観法に基づき、広い市域の地域ごとの特色を活かした景観形成の取り組みを進めています。中核市移行により八王子市屋外広告物条例を制定し、市景観条例・景観計画と連携した取り組みを進めます。景観形成の考え方や具体的な方策については、図書館及びホームページに公開しています「八王子市景観計画」をご参照ください。 http://www.city.hachioji.tokyo.jp/seisaku/machidukuri/15128/30961/index.html</p>	<p>まちなみ景観課</p>

意見 () 内は会場名	回答	担当部署
<p>市内の景観の件で、商店の前の公道にも什器、商品を並べてあるところがあるので改善を望みます。 (子安)</p>	<p>道路管理や道路を利用する方の安全の観点も含めて、関係部署と連携して対応していきます。</p>	<p>まちなみ景観課</p>
<p>区画整理とともに電柱の地中化・防災、補修コストの低減・景観・安全・タバコマナー分煙化、喫煙場所の設定を進めてほしい・ゴミマナー、ゴミ投棄、捨てる罰則化も必要と思う。 (石川)</p>	<p>電線地中化は多額の事業費を要するため、路線について優先順位をつけるなどして進めています。市が施行する区画整理事業で、広い歩道を確保し設置条件が整う路線については、コスト、防災面、景観面、安全・安心面等総合的な観点から検証し、必要に応じて電線地中化を図っていきます。補修コストにつきましては、道路及び道路構造物に適切な補修を行い「長寿命化」を進めることで低減を図っていきます。</p> <p>タバコマナーにつきましては、路上喫煙禁止地区を指定した駅周辺には喫煙スポットを設置しています。非喫煙者に配慮し、植栽プランターの設置やパーテーションで囲うなど、随時改善を図っているところです。禁止地区を指定していない八王子みなみ野駅については喫煙スペースを設け、モデル事業として検証しています。その結果を踏まえ、他の駅への事業展開を検討していきます。</p> <p>不法投棄につきましては、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき罰則規定の適用は可能ですが、まずは、パトロールの強化、啓発によりごみを捨てられないようなまちづくりを進めます。</p>	<p>区画整理課 路政課 環境政策課 ごみ減量対策課</p>

意見 () 内は会場名	回答	担当部署
<p>中核市移行に関してとても理解が深まりました。ただ、防災等に関してどのような改善があるのかも聞きたかったです。</p> <p>(長房)</p>	<p>現在、中核市各市は、大規模災害が発生した際、被災した市に対して応援協力する「中核市災害相互応援協定」を締結しています。本市においても中核市移行後に、この協定に参画することで、広域的な応援協力体制の充実強化につなげます。</p>	<p>防災課</p>

(3) 11月説明会

ア 会場での質疑要旨

意見 () 内は会場名	回答
<p>メリットや期待だけ市民に説明しているが、本当にトータルでメリットがあるのか。 (クリエイトホール)</p>	<p>こう変えていきたいという説明をさせてもらったが、それによりメリットはあると考えている。中核市移行はゴールではなくスタートなので、権限を使ってこうしていくという説明を続けていく。</p>
<p>中核市移行後に必要な経費 37 億 5 千万が交付税で賄われるとのことだが、賄われなくなったらどうするのか。 (クリエイトホール)</p>	<p>国全体の財政制度として保障されている。</p>
<p>ワンランクアップというが、文化施設は都内ワースト 5 と言われている。ワンランクアップしただけではどうしようもない。10 ランクアップしないと。 (クリエイトホール)</p>	<p>文化施設の充実は、全体の施策の中で判断し、必要なものについて検討していく。</p>
<p>中核市移行に必要な職員は何人か。 (クリエイトホール)</p>	<p>65 名を順次増員し、すでに東京都へ派遣研修や条例づくりのために 40 名ほど増員している。移行後はこれまでやっていなかったことをするので、必要な人数を検証していく。</p>
<p>東京都の睨みが効かなくなる。監査体制の増員はあるのか。 (クリエイトホール)</p>	<p>福祉施設の指導監査を行う指導監査課を新設した。東京都へ派遣研修を行い、現在マニュアル作りなどをして備えている。</p>
<p>以前、自宅の隣接地でビル工事が行われた際、騒音と振動に関してそれぞれ測定をしてもらった。しかし、その数値結果は自分の感覚より低く出ており、正しく測定されていないのではないかと感じた。 はかりの事務を始めたら、工事現場の騒音計や振動計についても市で検査を行うのか。また、検査のシールなど貼るようになるのか。 (大和田)</p>	<p>騒音計、震度計については、市が行う定期検査の対象ではない。東京都に密閉された施設があり、そこで検査している。検定が行われたものについては、検定印が付いている。</p>

意見 () 内は会場名	回答
<p>特別養護老人ホームの設置について、移行当初は、都の職員が市に出向して対応することになるのだと思う。そうなれば、市の職員が育ってくるのは、5年から10年先になってしまうのではないか。</p> <p>(大和田)</p>	<p>移行後まで高齢者の施設に、都の職員が来て事務を行うことはない。既に市から都へ職員を派遣して事務の研修を受けており、また、先進市にも視察を行って学んでいるので、移行後は市の職員だけで十分対応できる。</p>
<p>都が行っていた業務を市が行うことで、職員はどれくらい増えるのか。</p> <p>(大和田)</p>	<p>65名増員する。全て新規採用ではなく、既存事業の見直しも行って対応する。</p>
<p>「中核市」というネーミングは、市民にはわかりにくい。八王子が一步進んでいることを自慢できるようなサブタイトルをつけられないか。</p> <p>(大和田)</p>	<p>名称は法律で定められているので、変更できない。しかし、ご意見を参考にわかりやすくなるよう丁寧な説明を心掛ける。</p>
<p>以前の説明会にも参加したが、今回も参加者が少ない。PR不足ではないか。</p> <p>(大和田)</p>	<p>団体に働きかけ、市の広報やホームページなどでも周知している。</p>
<p>行政用語が多すぎて、話が難しい。市民がわかるような説明会にしてほしい。</p> <p>(大和田)</p>	<p>引き続きわかりやすい説明となるよう努力していく。</p>
<p>区画整理事業について民間参入緩和と聞いたが、市独自の区画整理はどうなるのか。</p> <p>(大和田)</p>	<p>市が実施しなければいけない区画整理事業もある。都市計画マスタープランをはじめ、これから策定する計画で示していく。</p>
<p>景観条例の基準について、基本的に都の内容を引き継ぐとあったが、移行後はどうなるのか。</p> <p>(大和田)</p>	<p>都の条例は広域的なものである。八王子市に当てはまらない部分についての修正はあるが、大幅な変更はないと考える。</p>
<p>中核市移行について、越谷市も27年4月ということであれば、八王子市は本当に44番目に移行ということでもいいのか。</p> <p>(大和田)</p>	<p>行政順では45番目になるかもしれないが、八王子市は政令が5月に公布され、越谷市の公布は10月であったことから、44市目と言っている。</p>

意見 () 内は会場名	回答
<p>来年の4月よりワンランク上の八王子を目指すとのことで期待している。</p> <p>話を聞いていると、権限と事務量が約1,200増える中で、事業主の方には、事業の効率化があるかと思うが、一般の市民については、何かメリットがあるか。</p> <p>(由木中央)</p>	<p>窓口の効率化によるスピードアップがある。また、身近な市が事務を行うことにより八王子市に見合ったよりきめ細やかな対応ができることが市民の方々のメリットになると考えている。</p> <p>具体的には、福祉の分野で、老人ホームや保育所等の認可の権限が市に移譲され、新たに設置した指導監査課が、適正に行われているかの指導監査を行うことで、よりきめ細やかな対応ができる。</p>
<p>近隣説明の規定について、八王子独自の要綱を設けるとのお話があったが、要綱を設けた時に適用は施行日以後なのか施行日前まで遡及するのか、どのように考えているのか。施行日以後とすれば、既存宅地の関係の話で、以前から建っているものも考慮しようとの話があったが相反するのでは。</p> <p>(由木中央)</p>	<p>先ほどの近隣説明の規定については、法律の要件ではなく、八王子市独自の要件であると説明した。</p> <p>この近隣説明は現行運用している八王子市開発指導要綱で既に規定しているもので、中核市移行後もそのまま存続していく。</p> <p>事業を周知することが大きな目的であるので、事業の前に行うよう、八王子市が申請を受付けるときに指導している。</p> <p>これは重機が入って掘削、盛り土を行う工事で、近隣への影響が大きいため近隣の方々へお知らせすることになっている。</p> <p>一方、かつて家が建っていた平地をそのまま使用して、もう一度家を建て直すような土や地面の造成が伴わない場合については、特に近隣説明を求めてはいない。今後の課題とする。</p>

意見 () 内は会場名	回答
<p>地球温暖化については、100年後には東京でマンゴーができるようになるのではとないかと言われている。中核市となって、温暖化対策について、八王子はどのような対策を考えていくのか。</p> <p>他市に先駆けて画期的な方策を打ち出してほしい。</p> <p>(由木中央)</p>	<p>現在、温暖化対策地域推進計画を策定中であり、そのなかで八王子らしい、特徴を活かした取り組みを進めていく。</p>
<p>中核市移行に伴い年間どのくらいの経費がかかるのか。</p> <p>また、中核市になった折には財源手当てとしての収入と支出の出入りは。</p> <p>(由井)</p>	<p>人件費や委託料などの増額で年間37億円の経費がかかる見込みである。</p> <p>財源として国からの地方交付税ですべて賄われる。</p>
<p>民生児童委員については、非常勤特別職の地方公務員であれば報酬や費用弁償が定められており適正な報酬や費用弁償が支払われていると思うが、無報酬のボランティアとはどういうことか。</p> <p>(由井)</p>	<p>民生委員法において、民生委員には給料を支給しないと定められている。そのため無報酬(給料)のボランティアと言っている。ただし、実費弁償としては、現在、民生委員に交通費や通信費など月額8,600円の費用弁償を支給している。なお、八王子市では、民生児童委員に市の社会福祉委員の身分を兼ねてもらっているため、市として社会福祉委員報酬を年12万円支給している。</p>
<p>民生委員の仕事と社会福祉委員の仕事をどのように使い分けているのか。</p> <p>(由井)</p>	<p>市からお願いしている仕事(社会福祉委員)では、高齢者実態調査として訪問調査をしてもらい市の高齢者福祉施策に反映している。また、民生児童委員としての仕事では、生活保護世帯からの相談や児童虐待などの相談を受け行政につなげる役割を担ってもらっている。</p>

意見 () 内は会場名	回答
<p>介護サービスについて、あまりにも八王子の介護施設がひどい。親戚が入院していて薬漬けにされた。転院したらすぐに回復した。このような施設にどのような指導を行うのか。苦情相談の窓口も充実させてほしい。</p> <p>障害者福祉について、学校教育の中で人権意識について教えていない。人権教育が遅れている。もっと市民に教えてほしい。</p> <p>(由井)</p>	<p>介護施設に対する苦情については現在も市で受け付けているが、施設の指導権限は東京都にある。悪質な場合は東京都が指導監査を実施する。中核市移行後は、苦情の受付から指導まで市が一貫して実施することになるので、速やかに対応できる。窓口での対応についても、中核市という自覚を持ってきちんと対応していく。</p> <p>人権擁護についての学校への啓発については、これまで個々の学校からの要望に応じて障害者や支援者に対して啓発活動を行ってきた。今年度、初の試みとして教員の夏休み中の研修において障害者虐待防止や差別禁止について行った。今後もこのようなかたちで啓発を行っていきたい。</p>
<p>学生も多く高齢化も進むなかで、中核市になることで権限も大きくなり、財源に心配はないのか。また、これまで都で賄っていたものが市に任されるところが心配である。</p> <p>(恩方)</p>	<p>中核市移行で職員 65 名の増員を見込んでいる。それらの人件費や事務を受けることの経費で 37 億円を見込んでいる。それらは、すべて交付税で賄うので、財源としての心配はないと考えている。</p> <p>市では来年 4 月の中核市移行に向けて、昨年から 43 名（今年 29 名）の職員を都に派遣している。専門性の高い業務を身につけ、それらを市に持ち帰ってスキルを伝えている。万全な体制で引き継げるよう都とも調整をしている。</p>

意見 () 内は会場名	回答
<p>障害者福祉について。 「障害者」という言葉が多くでてきたが、「者」を「物」にすると「障害物」になる。「障害者」は) 使い方によっては「障害を与える者」になる。 「被障害者」などに改めることについて、障害を受けている人などから議論はないのか。また、八王子市ではどう考えているのか。 (恩方)</p>	<p>「障害者」という言葉は、“障害を受けている方”という意味で使っている。国も同じ考え方であり、法律の定義もそうになっている。障害当事者を含む協議会でもその議論はあるが、全体としては現在そのままの言い方でいいというかたちになっている。 今後、国の流れを注視していく。</p>
<p>親戚が介護4以上でショートステイとデイサービスに行っていた。今後八王子に権限が移ったときに、ショートステイで行った人が同じ施設のデイサービスを利用できるようなことは(市の権限で)できるのか。 (恩方)</p>	<p>中核市に移譲される権限ではできない。ご家族の意向としてケアマネージャーに伝えることは可能かと思う。</p>
<p>高齢者福祉について。 7～8年前、親戚が入院し寝たきり状態が長く続き筋力が低下したので、病院にリハビリを依頼したが、病院からは「骨折等のリハビリはできるが、高齢者のリハビリはできない」と言われた。介護保険施設に移るよう言われ、市内の老健に入ったら、一か月で寝たきりになった。(老健に)それはおかしいと伝えたと、「老健は特養の待機所だ」と言われた。八王子は意識が変わっているのか。あまりにも八王子の介護のレベルが低い。改善してほしい。 (恩方)</p>	<p>特養の待機をしている人が相当数いるのは事実である。市として、待機者がどのぐらいいるのか、特養の整備がどのぐらい必要なのか調査しつつ、27年から3か年の介護保険計画を策定している。事業者には、市も協力しながら、スタッフ教育を含め対応していきたい。</p>
<p>中核市・政令指定都市は都市のランク付けみたいなものなのか。 (中野)</p>	<p>順位づけではなく、都市の規模により都道府県から移される事務の量が異なるもの。</p>
<p>人口が少なくなれば中核市の資格を失うのか。 (中野)</p>	<p>実際中核市に指定された後、人口が少なくなり30万人を下回っている市も指定解除されてはいない。</p>

意見 () 内は会場名	回答
<p>目指す目指さないは別として人口が80万を超えたら政令指定都市になることは可能なのか。</p> <p>(中野)</p>	<p>人口が80万人を超え、国から指定されれば政令指定都市になることは可能。</p>
<p>教員の研修で八王子の事を学んだとしても人事異動ですぐに異動してしまう場合もあると思うがその場合どうなのか。</p> <p>(中野)</p>	<p>独自の教育研修の中は、八王子市にいる間は地域に根差した教育は必要。異動した後に八王子へ戻りたいという教員も育てたいので地域を知るという事は重要と考えている。</p>
<p>母子保健について中核市移行に伴いサービスの充実が図られると思う。若い世代への「命の大切さ」を訴える必要があると思うが、具体的にはどのようにするのか。</p> <p>(中野)</p>	<p>望まない妊娠などが虐待の原因となっていることもあり、中高生等の思春期の子どもを対象にイベントブースでの啓発活動や講義を通して情報を発信していく。</p>
<p>「命の大切さ」の啓発活動は現在、中学生以上を対象にしているように感じる。インターネットの普及等に伴い、危険性も増しており、学校教育と絡めて小学校低学年から啓発活動を実施してほしい。</p> <p>(中野)</p>	<p>貴重なご意見だと考える。母子保健は切れ目のない支援と認識しているので、ご意見も参考にしながら母子保健に取り組んでいきたいと思う。</p>
<p>現状がどのように変わるのか説明してほしい。資料には「母子家庭等の就業・自立支援事業がスタート」と書いてあるが、今まではかの自治体(都)では実施していなかったのか。表では、国基準と市条例を比較しているが、都にも条例があり、比較するなら国ではなく、都ではないのか。</p> <p>(中野)</p>	<p>現状は東京都が実施している。中核市移行後は八王子市で実施をするということ「スタート」と表現した。今後さらに力を入れていきたいと思う。</p> <p>都の基準で事業をおこなっている。今後は市独自の基準を設けてサービスの拡充を図っている。指摘のとおり条例を記載すべきであったが、国の基準しか示さなかったのは紙面の都合である。</p>

意見 () 内は会場名	回答
<p>学童保育の高学年の受け入れを27年の4月から14施設で実施されるということだがそれにとどまらず、拡充をお願いしたい。 (中野)</p>	<p>学童保育施設の整備には今までも力を入れてきた。二年前に小学校ごとに一つの整備を完了した。これは小学校三年生までである。さらにその対象を増やす事はなかなか難しい点がある。「放課後こども教室」であるとか他の児童の居場所の十分な拡充により対応していきたいと思う。</p>
<p>中核市なるとワンランク上のまちづくりができるということだが、それは今までできなかったことができるようになるということか。例えば、私の住む万町は商店がなく、買い物には駅前にでることが多い。商店を地域に呼び込むような事はできるのか。 (台町)</p>	<p>中核市になるということは、市で決められることが多くなり、地域の問題が解決していき、まちが活性化することといえる。そのような中で土地の価値観も変わり、万町にも商店が必要であるという声が多くなれば、変わる可能性はあると思う。</p>
<p>今後、高齢者の問題が重要になってくる。高齢者の説明会はいつなのか。 (台町)</p>	<p>中核市に関する高齢者の説明会は終了している。出前講座や資料提供など個別に対応したい。</p>
<p>サービスの効率化と市民参加の拡充を重く見ている。市民参加の拡充については有識者ばかりでなく、地域に詳しい人材を入れて意見を吸い上げてほしい。 (台町)</p>	<p>既存の審議会を含み、審議会の委員には地域のことを知っている身近な人材を入れることとしている。また公募が行われる場合には、委員に応募してほしい。</p>
<p>八王子市民ではないが、行政に関心があったので参加した。今回の説明会では、女性の説明者が多かったのが驚いた。職員は、中核市移行により仕事が増えるので、事務が大変になるのではないのか。 (台町)</p>	<p>大変になるかもしれないが、都と同じ事務を行うことで、都の職員と同じくらいの広い視野を持ち、事務を行えるようになることにやりがいを感じる。</p>
<p>各部門からのメリットの説明があったが、デメリットはないのか。 (横山南)</p>	<p>デメリットはないと考えている。課題は人材の確保と育成と考える。これまで長い間、東京都が担ってきた業務なので、都から研修を受けた。今後も一緒にやっていくことで対応したい。</p>

意見 () 内は会場名	回答
<p>多くの業務が移譲されるが、財政負担はどうか。 (横山南)</p>	<p>37億円が必要と試算しているが、国から地方交付税として交付される仕組みになっている。</p>
<p>八王子には以前豊かな自然や里山があった。山が切り崩され宅地化されたにもかかわらず、建てられた家の1割が空き家と聞いた。どのように対策を講ずるのか。 (横山南)</p>	<p>空き家対策については、条例を策定し対応している。</p>
<p>省エネ政策について、現在は、コンビニでは冬でも半袖、各施設でも夏は26℃設定である。昔は、木陰があり熱中症はなかった。竹林もたくさんあった。竹の有効活用を図ったらよい。 (横山南)</p>	<p>環境に関しては、L A S - Eに取り組んでいる。施設については夏28℃、冬20℃に設定しており、ウォームビズ等衣服での調整を行っている。</p>
<p>ホームレスなどの人材をボランティアに活用したらよい。 (横山南)</p>	<p>人材は重要で、それには教育が必要である。N P Oや地域の方々と一緒に進めていく。</p>
<p>このような説明会を、1月にも開催してほしい。 (横山南)</p>	<p>中核市の説明会は6、8、11月で計20回実施した。今後は、中核市はもとより、行政活動全般について説明会を行っていく必要を感じた。出前講座も活用してほしい。</p>

イ アンケートでの意見と回答

意見 () 内は会場名	回答	担当部署
<p>種々の権限が移され、大変良いことづくめであるが、市の負担もかなりあるのではないか、例えば財源の負担、職員の増員、町会自治会への事務負担等々あると思われるので、そのあたり説明をしてほしい。 (クリエイトホール)</p>	<p>中核市移行に伴う法定移譲事務を実施するための経費は、国の地方財政制度の中で財源が保障されています。地方交付税の交付団体である本市は、中核市として事務を行うために必要な費用は国からの地方交付税が増額となることで財源が賄われます。</p> <p>中核市移行により移譲される事務を実施するために必要な人員については、現時点で65名程度を見込んでおり、増員や配置替えで対応する予定です。</p>	<p>財政課 経営管理課</p>
<p>財源的な裏付けや変化の説明がなかったもので、それも資料に載せてほしい。 (クリエイトホール)</p>	<p>中核市移行に伴う法定移譲事務を実施するための経費は、国の地方財政制度の中で財源が保障されています。地方交付税の交付団体である本市は、中核市として事務を行うために必要な費用は国からの地方交付税が増額となることで財源が賄われます。</p>	<p>財政課</p>
<p>中核市になると市の業務が増えると思います。職員の増員が図られるのでしょうか。税金(市民税)は上がるのでしょうか。 (クリエイトホール)</p>	<p>中核市移行により移譲される事務を実施するために必要な人員については、現時点で65名程度を見込んでおり、増員や配置替えで対応する予定です。</p> <p>また、本市では、地方税法に規定されている標準税率を採用しており、中核市移行に伴い、市民税・都民税の税率を変更することは予定していません。</p>	<p>経営管理課 税制課</p>

意見 () 内は会場名	回答	担当部署
<p>中核市移行に伴い、八王子市の権限が強くなることとなりますが、いわゆる交付金の様なものについて全くふれていませんが、都から何かしの金額が交付されるのでしょうか。又都のニラミがきかない分、いろいろな癒着が増えると思うが、その監査はどの様になりますか。</p> <p>いろいろな施設が立川にもってゆかれ、残念に思うことばかりです。何か、人を呼ぶ様な大きな起爆材料はないのでしょうか。</p> <p>(クリエイトホール)</p>	<p>中核市移行に伴い、東京都から新たに交付金等が交付される考えは示されていません。</p> <p>本市では、監査事務局を設置して、市の事務が適正に実施されているか監査しています。移譲された事務についても、市の事務事業として適正に監査事務を行っていきます。</p> <p>また、関係法令・条例等に基づき指導監査を実施するため指導監査課を設置し、万全の体制で指導監査を実施していきます。</p>	<p>自治推進課</p> <p>監査事務局</p> <p>指導監査課</p>
<p>学校教育の場でPR、説明を若者に。</p> <p>予算のメリット、デメリットの説明(特にデメリット)。</p> <p>43市より八王子市(都)は遅れているのか。</p> <p>(クリエイトホール)</p>	<p>各学校では地域学習の中で八王子市が中核市に移行することを扱っています。27年度から使用する社会科の副読本「わがまち八王子」には、新たに市が中核市に移行して様々な事務を行うことにより、めざしていくまちの姿を掲載します。</p> <p>中核市移行に伴う法定移譲事務を実施するための経費は、国からの地方財政制度の中で財源が保障されていますので、予算上のメリット、デメリットはありません。</p>	<p>学校教育政策課</p> <p>財政課</p>

意見 () 内は会場名	回答	担当部署
<p>1. 審議会の設置権利が生まれるとの説明がありました。中核市に移行する前から市が事務権限を有していた分野の審議会についても、これまでは市に設置権利はなかったのでしょうか？</p> <p>2. キャリアステージに応じた研修は、例えば主任教諭として都内の他市から赴任してきた人の場合、教諭クラスの研修メニューにある「地域理解研修」は受けないのでしょうか。受けられるようにして下さい。(クリエイトホール)</p>	<p>審議会の設置については、法令や条例によって定められています。これまでも必要な審議会については設置してきました。中核市移行により、より多くの審議会の設置が可能となります。</p> <p>キャリアステージでの研修については、現在、具体的な研修メニューの検討を進めているところです。ご意見にある地域理解研修については受講できる方向で考えております。</p>	<p>自治推進課</p> <p>指導課</p>
<p>中核市になることで業務が増えると思いますが、市民の雇用は増えるのでしょうか。</p> <p>八王子は大規模な市であるために、生活上の質問や意見、要望等の窓口が近隣の市に比べても分かりづらく感じます。中核市になることで身近な市政への窓口が増えることを望みます。(クリエイトホール)</p>	<p>中核市に移行することで、保育所の設置認可や介護サービス事業者の指定などの権限が市に移譲されます。市が、スピーディーできめ細かな認可や許可が行うことで、事業所が増える可能性があり、市民の雇用増につながるものと考えます。</p>	<p>産業政策課</p>

意見 () 内は会場名	回答	担当部署
<p>立ち入り検査？事前通告では意味ない。 市の仕事、職員の増員は住民税が増えるのでは。 (大和田)</p>	<p>計量法の立入検査は、商店などの事業所で使用されている計量器(はかり)に誤差が生じていないか、また正しく計量されているかを確認するものです。そのため、不適正な事業者を摘発するというよりも、事業者の協力を得ながら適正な計量が順守されるよう、意識を高めていくことが重要と考えています。</p> <p>また、市では、地方税法に規定されている標準税率を採用しており、中核市移行に伴い、市民税・都民税の税率を変更することは予定していません。</p>	<p>消費生活センター 税制課</p>
<p>11/1 クリエイトでの説明会に出席した。今回は具体的説明で分かり易かった。参加人員が少ないのが心配である。広報が必要か。 (大和田)</p>	<p>本市では、広報はちおうじをはじめ、映像やホームページ、SNS(ツイッターやフェイスブック)など、さまざまな媒体を活用して、積極的な情報発信に取り組んでいるところです。また、中核市説明会に関しては、町会自治会連合会や各種市民団体にチラシを配布し、参加を呼びかけました。今後も市が主催する説明会への参加者が増加するよう、有効な情報発信の方法について研究していきます。</p>	<p>自治推進課</p>
<p>・都市計画道路等の計画、施工等の関係は、八王子市の権限はどうなるのか。 (大和田)</p>	<p>中核市移行に伴い都市計画道路については、都市計画決定、事業決定に当たっての権限に変更はありません。なお、優先的に整備すべき路線を10年ごとに『優先整備路線』として定めており、この計画に基づいて整備を進めています。</p>	<p>交通企画課 計画課</p>

意見 () 内は会場名	回答	担当部署
<p>不勉強で申し訳ないのですが、中核市への移行にあたって、八王子市の財政はどのように変化するのでしょうか。権限が東京都から移ることで、当然業務およびそれに従事する人員が増加し、歳出も増加するであろうことが予想されますが、その歳出の増加分はどのようにまかなわれるのでしょうか。</p> <p>(由木中央)</p>	<p>中核市移行に伴い実施する事業が増えるため、人件費も含め予算規模は大きくなります。しかし、法定移譲事務に係る経費は、地方財政制度の中で財源が保障されていますので、これらの増額となる経費に対しては、国からの地方交付税が増額となることで賄われます。</p>	<p>財政課</p>
<p>各サービスが速くなるのは理解した。今までの事務対応が大変だったが、これまで以上に業務が増え、より対応にタイムラグができないか不安。</p> <p>(恩方)</p>	<p>中核市移行により移譲される事務については、現時点で65名程度の増員により対応する予定ですので、タイムラグが生じることはないと考えています。</p>	<p>自治推進課</p>
<p>・多摩をリードする街づくり 多摩をリードできるか。立川、武蔵野、町田等、八王子よりリードしている。</p> <p>(例) 羽田に行くと、立川、町田、府中、調布等の行先バスが多いが、八王子は少ない。東京地区、関東、全国の人が集まる場所等に、八王子と記入しているバス等の運行を。</p> <p>たとえば、先日TDLに朝行きました。すると人もバスも全国から集まったTDL内バス停に多摩地区の名前がなかった。一番のバス運行で、八王子を全国に知らせる。</p> <p>八王子祭りにディズニーを参加してもらい、子供から老人までたのませる。八王子以外からも人出があり、八王子を中核市であることを知らせることになる。</p> <p>(恩方)</p>	<p>まちの魅力を発信する方法についてのご提案と受け止めました。本市では、多摩をリードする魅力あふれるまちづくりを目指すとともに、八王子の魅力を市内外に積極的に発信し、多くの方に市の魅力を知っていただくことで、地域の活性化につなげていきたいと考えています。そこで現在、有識者・公募市民等で構成する懇談会の意見や、若手職員による庁内プロジェクトチームによる調査研究などを通じて、八王子の魅力発信についての基本方針の策定に向けて取り組んでいます。ご意見も、今後の検討の中で参考にさせていただきます。</p>	<p>都市戦略課</p>

意見 () 内は会場名	回答	担当部署
<p>猫のノラにえさを与える。ふん等迷惑をかけているが、なんとか注意できないか。 (恩方)</p>	<p>保健所では飼い主のいない猫に対して無責任な餌やりをしている方に、管理すべき猫を特定し、不妊去勢手術を行ったうえで、置き餌はせず糞等の掃除を合わせて実施するようお願いや啓発をしています。</p>	<p>生活衛生課</p>
<p>本日の出席者に身体障害者がいたのでしょうか。もし、いなかったら、書き表示は不要だったと思います。税金のムダ遣いです。よく考えてください。 (恩方)</p>	<p>地域説明会ではスクリーンに発言内容等を手書き文字で表示する「要約筆記」を実施しました。要約筆記は、聴覚障害者（耳に障害があり、聞き取ることができない、又は明瞭に聞き取りづらい方。）にとっては、手話通訳と並ぶコミュニケーション（伝達）の方法であり、特に、手話を習得していない聴覚障害者や難聴高齢者には必要な通訳です。</p> <p>市では、障害のある人もない人もともに安心して暮らせるまちの実現のため、これまで障害者の社会参加を困難にしていた障壁（バリア）をできるだけ取り除いていく考えであり、今回のように不特定多数の市民の方を対象に行う説明会などでは、聴覚障害者等が参加しやすくなるようにしていくことが必要と考えています。</p> <p>今後も、市の行事に要約筆記を派遣することがありますので御理解ください。</p>	<p>障害者福祉課</p>

意見 () 内は会場名	回答	担当部署
<p>最初の小学生式分方小長坂君の素晴らしい研究発表でした。今後この様に若い青年等（高校生、大学生）に参画して頂き、意見知恵を反映できると良いと思います。今日参加して良く判りました。素晴らしい企画でした。 (恩方)</p>	<p>市では、義務教育段階のうちに、児童・生徒が自分の考えをもち、積極的に発表する経験を積ませることにより、高校生・大学生等になってからも自分の意見を主張できるように成長していくと考えています。</p> <p>大学生については、毎年学生発表会を開催して学生の意見の市政への反映を進めているところです。今後も学生の市政への参加の機会を増やしていきたいと考えています。また、中核市移行については、大学等に中核市移行や地域説明会の開催の周知ポスターを掲示して、周知・啓発をしています。中核市制度の調査研究をしているゼミや学生の情報は現在のところありませんが、長坂君が研究発表を行ったことについては参考にしていきます。</p>	<p>指導課 学園都市文化課</p>
<p>組織の変更の話がない。 東京都下請だけか。 (恩方)</p>	<p>中核市移行に伴い必要な体制整備を順次図っています。平成26年4月には産業廃棄物に関する事務の移譲に伴い新たに課を設置しました。</p> <p>今後も中核市に移譲される事務を円滑に遂行できるよう、組織の見直しを進めていきます。</p>	<p>経営管理課</p>
<p>1. 学童保育の高学年児の受け入れ（27年4月より14施設から）ですが、是非早期に充実させて頂きたいと思います。</p> <p>2. 上記のことですが、親の意見にかかわらず、本人の意志で入所出来たら素晴らしいと思います。 (中野)</p>	<p>低学年が対象の現在でも待機児童が発生しており、地域においてはこれから待機児童数が増えるところもあるため、高学年の受け入れについては、学童保育所だけでなく、放課後子ども教室など、他の放課後の居場所と連携し、拡充を図っていきます。</p>	<p>児童青少年課</p>

意見 () 内は会場名	回答	担当部署
<p>字づらを追うだけでなく、市民の立場に立った説明をお願いしたい。市民の声をどのように入れていくのか。</p> <p>(中野)</p>	<p>市は、平成 20 年に市民参加条例を策定し、政策の立案、実施及び評価の一連の過程で市民が市政に参加しやすい環境の整備に努めています。市民の意見を的確に政策に反映するため、説明会、公聴会、審議会、パブリックコメント、市政への提言(はがき・Eメール)など、様々な手法により多様な市民の声を収集し、中核市移行後も市民の声を市政運営に活かしていきます。</p>	<p>広聴課</p>
<p>できるだけ多くの分野について話を聞いたかったが、日程の都合で2か所だけになった。異なる分野の内容が遠い地区で行われるので徒歩か公共交通しか移動手段がない身には参加が難しかった。周辺地区でいろいろな内容を紹介してほしい。</p> <p>(中野)</p>	<p>今回の説明会では各会場で中核市が行う事務を詳細に時間をかけて説明するため、分野を絞って説明しました。中核市移行に限らず、担当部署へ直接お問い合わせいただくか、出前講座を活用いただければ、ご興味のある分野について説明します。</p>	<p>自治推進課</p>
<p>まちづくり、体制の強化等が含まれていることが多々あります。予算についても知りたいと思いました。そうした窓口があればと思います。</p> <p>(台町)</p>	<p>中核市移行に伴い実施する事業が増えるため、人件費も含め予算規模は大きくなります。しかし、法定移譲事務に係る経費は、地方財政制度の中で財源が保障されていますので、これらの増額となる経費に対しては、国からの地方交付税が増額となることで賄われます。</p>	<p>財政課</p>

意見 () 内は会場名	回答	担当部署
<p>中核市移行に伴う行財政改革(制度変更を含む)についての説明がほしい。</p> <p>相変わらず出席者が少なく、市民全体にどの程度、啓発ができているのかが心配。それ故、移行後、行政(市)主体(市民参加の少ない)運営がなされていくのではないだろうか。</p> <p>小学生による3分間スピーチは良い試みだ。大人からの一言。市への協力ではなくて、市に対しては参加していくことが望ましい。</p> <p>(台町)</p>	<p>市ではこれまでも、持続可能な行財政運営の推進に取り組んできました。中核市移行により、新たに移譲される事務についても、既存事務と合わせた見直しなど創意工夫を凝らし、本市の特性を踏まえた効果・効率的な市民サービスの展開が図られるよう努めます。</p>	<p>行革推進課</p>
<p>買い物難民に向けて、移動販売などを実現してほしいと思います。</p> <p>(台町)</p>	<p>現在、移動販売を市内数か所で実施しており、さらに他の地域でも展開できるよう、場所の選定を含め、検討しています。</p>	<p>産業政策課</p>
<p>個々の移管業務が市民生活にどう影響するか(メリット、リスク等)、具体的に分かりやすい形でHP上にも公開してほしい。</p> <p>(横山南)</p>	<p>現在、中核市への移行により市がどのように変わるのか、ホームページで情報発信しています。より分かり易くなるよう工夫していきます。</p>	<p>自治推進課</p>

中核市八王子に関する地域説明会 実施結果

発行：平成 26 年 12 月

問合せ先：都市戦略部 自治推進課